

その他の町行政

Q 定住促進拠点施設の内容は



大瀬戸 宏樹 議員

A 〈町長〉

子育て支援施設の充実と、定住促進のための交流、情報発信の事業を展開していく。 ※ネウボラとは：フィンランドの子育て支援の取り組みで、「助言・アドバイスの場」という意味。

〔Q1〕西公民館跡の施設を改修して活用することだが。

〔A1〕国の交付金を背景に、防災施設の整備、子育てセンターの移設、さらに定住促進の拠点を新設する。

〔Q2〕子育て支援センターの今後の展開は。

〔A2〕町直営として、現在の事業を引き継ぐ。将来的に子育て世代包括支援センターと連携したネウボラ事業を一体的に展開する。

〔Q3〕ネウボラの今後の取り組みと人材育成の具体策は。また産後ケアの利用は可能か。

〔A3〕平成31年度に県のモデル事業に採択される

よう準備を進める。人材育成についても、研修等でスキルアップを図りたい。産後ケアについては、実施に向けて検討する。

〔Q4〕定住促進の具体的な方向が見えない。

〔A4〕移住体験、芸術系学生の実地研修及び国際交流等、簡易宿泊の設置等で情報発信する。

〔Q5〕この施設に関しては目的や計画が明確でないまま進められてきた。施設整備の際はもっと慎重に熟慮すべきでは。

〔A5〕重要な諸課題を展開する拠点として、今後熟慮し議会にも諮りながら有効な事業を積み上げていく。

定住促進拠点施設等を調査

総務厚生委員会

1月16日に総務厚生委員会を開催し、「定住促進拠点施設整備工事」「防災コミュニティセンター新築工事」「西部ふれあい広場整備工事」について、それぞれの施設の概要、機能、特徴について担当者から説明を受け、その後、現地の視察を行いました。現地視察では、主に定住促進拠点施設「くまの・こども夢プラザ」において、



▲ 現地視察の様子

- ・ 宿泊施設の定員、料金、対象者
 - ・ 子育て支援スペースの配置内容
 - ・ 施設の管理運営方法
 - ・ 定住促進の情報発信の方法
 - ・ イベントスペースの利用方法
- 等に関し、問題点・改善点を含め、各委員が執行部との意見交換を行いました。

社会教育施設を訪問

文教委員会

1月26日に文教委員会を開催し、教育委員会事務局との意見交換会を行いました。

1・2学期の様子を踏まえ、ICT機器の整備状況、新たな教科「道徳」について、また、町民会館の空調の整備など、多くの事柄について意見を交換しました。

また、2月14日には、町内5つの社会教育施設の視察を行いました。各施設とも多くの人に来館してもらえよう、「学習」「趣味」「生きがい」「健康づくり」など、工夫された取り組みが行われていました。皆さんも是非、お近くの施設を訪ねてみてください。



▶ 工夫を凝らした図書館の本の展示

永年の功績により受賞!

「広島県市町議会議員知事表彰」および「自治功労者等表彰」

「平成29年度広島県市町議会議員知事表彰式」が、1月18日に広島県庁で開催されました。また、「平成29年度自治功労者等表彰式」が、2月23日にメルパルク広島で開催されました。

本議会からは、町議会議員として永年にわたり在職し、地域振興と住民自治の向上に貢献された馬上勝登議員と中原裕佑議員が、議員在職30年以上として、それぞれ広島県知事と広島県町議会議長会会長から表彰を受けられました。受賞おめでとうございます。



馬上 勝登 議員



中原 裕佑 議員



▲ 全表彰者を代表して謝辞を述べられる中原議員

有害鳥獣対策の先進地を視察

産業建設委員会

1月22日、23日の2日間、「有害鳥獣であるイノシシ被害への対策」等で先進的な取り組みを行っている佐賀県武雄市を訪問し、所管事務調査を行いました。

武雄市役所

成果を上げている「有害鳥獣肉の食肉加工の取り組み」、「イノシシ肉の特産品化」等の様々な取り組みの内容や、経緯などの説明を受け質疑を行いました。



▲ 武雄市役所での質疑の様子

武雄地域鳥獣加工処理センター「やまにくじら」

捕獲したイノシシ肉を地域の食資源として有効活用し、特産品化を目指す目的で設立された施設を視察し、意見交換を行いました。

今月の表紙

「熊野陸上スポーツ少年団」練習の様子
満開の桜の下を走りまわりました。

町民グラウンドで水曜日午後5時半～7時半と土曜日午前8時半～10時半の週2回、活動しています。対象は、小学3年生以上です。

元氣よくスタートラインに立てるよう、体調管理に気を付けて、楽しく走ったり跳んだりしています。リレー、駅伝では、チームの絆を大切に「最後までがんばる」よう練習しています。

大学や実業団で活躍している先輩もいれば、仲間が集まって熊野駅伝に出場している先輩もいます。いつまでも、スポーツ好きな子どもを育成していきます。

代表指導者 熊野孝則
連絡先 854-9740